

福島第一原子力発電所2号機原子炉建屋1階における除染作業の実施について

平成25年11月28日
東京電力株式会社



東京電力

1. 概要

- 原子炉格納容器（PCV）内部調査等の建屋内作業を実施するためには線量低減が必要であり、建屋内作業における機器や作業員の汚染などを防ぐため、本格的な建屋内除染の前段階として、11月28日から2号機原子炉建屋1階において床面の除染作業を開始する。
- 今回の除染作業においては、遠隔操作による除染装置（ラクーン）を投入することで床面などの除染を実施し、汚染の除去および空間線量の低減について効果を確認する。
- 今後、今回の除染の効果を確認し、建屋全体の除染について検討していく。

2. 遠隔操作装置と作業の概要

■遠隔操作装置：ラクーン（走行ユニット+中継ユニットにより構成）

●走行ユニット

（ジェットヘッド/ブラシヘッド/吸引ヘッドに換装可能）

- ・寸法：W462×L905×H302 mm/35 kg（ジェットヘッド）
- ・走行速度：0～10 m/min
- ・供給水量：約13 L/min（ジェットヘッド）
- ・供給水圧（ヘッド部）：約15MPa

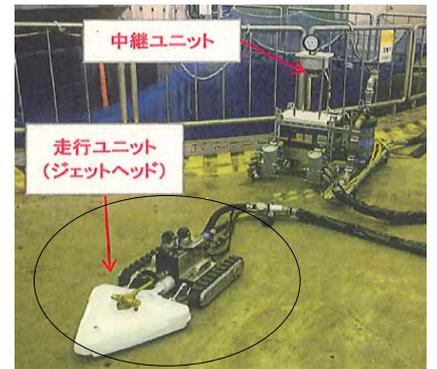
●中継ユニット

- ・寸法：W 631×L 1152×H 1158 mm / 100 kg
- ・走行速度：0～10 m/min
- 有線による遠隔操作

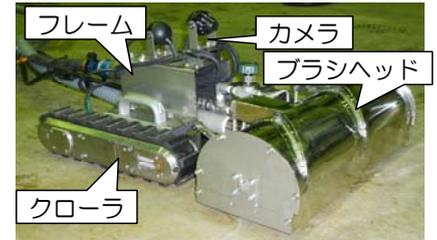
■除染箇所：2号機原子炉建屋1階 床面

■作業概要

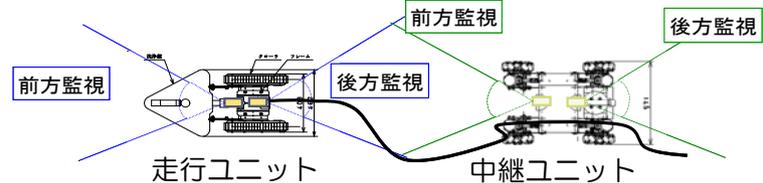
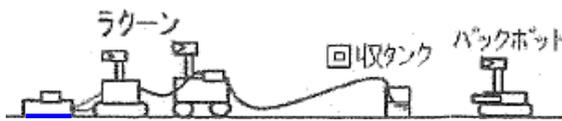
走行ユニットヘッド内（ジェット/ブラシ）から床面に水を供給し、同時にヘッド内で排水を吸引を行うことで除染を実施する。



走行ユニット（ジェットヘッド装着時）

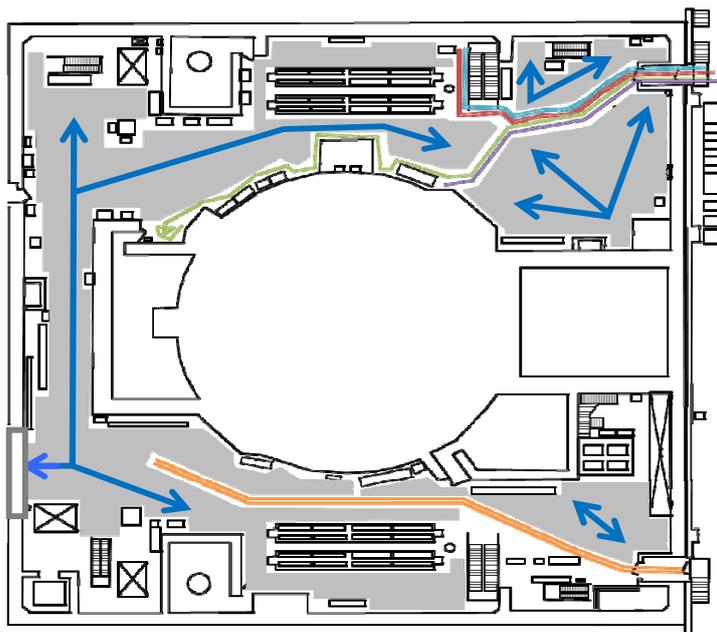


走行ユニット（ブラシヘッド）



3. 除染作業エリア

■除染作業エリア：2号機原子炉建屋1階（床面など）



アクセスルート
←→

- ・2号機タービン建屋1階から遠隔有線操作
- ・操作時はPackbotによる監視を実施

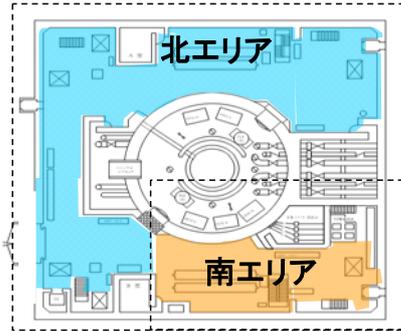


散水方向



中継ユニット

4. 作業スケジュール



2号機原子炉建屋1階

干渉物整理・撤去と平行して、床面の除染を実施。北エリアについては、平成25年11月28日から除染作業開始。南エリアについては、平成26年3月下旬から4月上旬に実施予定。

作業内容	月	11月		12月					2014年1月				使用機器	
	週	3	4	1	2	3	4	5	1	2	3	4		
干渉物整理・撤去		■												
床面の除染			■											ラクーン